

平成 22 年度 第 1 回理事会議事録

1. 日 時：平成 22 年 6 月 5 日（土）13：00～15：40
2. 場 所：航空会館 6 階 603 会議室
3. 理事総数：19 名
理事会出席者（10 名）：
牧野 健、坂井 正一郎、甲賀 大樹、吉田 正克、秋山 崇道、池田 亨、
板倉 忠興、野田 迪郎、増谷 一夫、吉田 茂
書面表決（4 名）：熊谷 功二、中塚 総一郎、万場 泰雄、堀田 省二郎
（書面表決においては、全議案について全員賛成を表決）
委任状提出（3 名）：大平 雅大、鈴木 康一、土屋 宣幸
出席監事：山本 隆章

議事に先立ち、議長より以下説明があった。

- * 理事会は定款第 28 条第 2 項により、会長が議長を務める。
- * 理事総数 19 名中、直接表決ならびに委任状を含む 17 名の出席、定款第 29 条第 1 項により、理事会定足である理事総数の 3 分の 2、13 名を満たしていることから本理事会は有効に成立した。
- * 定款第 27 条により議長が議事録署名人に坂井正一郎理事並びに吉田 茂理事を指名、了承を得た。
- * 議案決議に先立ち、議長の指名により甲賀常務理事から各議事についての説明がなされた。引き続き、山本監事より 21 年度事業ならびに決算に関する監査報告がなされた。

4. 議案について

4.1.1 事業報告

- * 事業報告書(案)に関する事前配布資料中の各事業について要点を説明した。

4.1.2 決算報告

- * 過去数年の実績をみると会費収入は比較的安定しているが、事業収入が減少している。
- * 事業収益の減少を軽減させるためには、各事業収支バランスについて、事業意義にみる優先度を勘案して再構築する必要がある。具体的方策については議案決議後、理事会審議事項において検討したい。

4.1.3 役員の一部交代

- * 団体会員である(財)日本学生航空連盟の専務理事である熊谷氏が現理事として就任しているが、連盟専務理事退任に伴い、協会理事を退任する申し入れがあり、連盟後任専務理事 軸屋氏を協会理事として推薦された。これを受けて、今期役員残任期間まで軸屋氏の理事就任を承認したい。

4.2 各議事に対する提案および討議

- * 滑空人口、滑空活動統計について質問、提案があったが、詳細については理事会審議事項においてあらためて討議することになった。
- * 事業報告(案)冒頭の総括部分の文面について意見があり、「新公益法人への移行申請が・・・(途中省略)業務容量は限界を超えている」という部分を削除、「なお、基本財産の DART の処理問題が課題として残されている。」と一部表記を修正し、これを本案とした。
- * 財務諸表について、特に事業共通収益についての各事業への配分が分かるような表記方法を工夫していただきたいとの提案について、表記方法の改善を図ることを理事全員で確認した。

4.3 議案決議について

- * 第 1 号議案 平成 21 年度事業報告(案)
総括部分の一部表現を修正したものを本事業報告(案)とし、これに関し議長委任ならびに指名委任を合わせた出席理事の全員の賛成により定款第 29 条第 2 項に基づき本議案を可決、理事会決議とした。
本決議による事業報告(案)を総会第 1 号議案とすることを確認した。
- * 第 2 号議案 平成 21 年度決算報告(案)
書面表決、議長ならびに指名委任を合わせ出席理事全員の賛成により定款第 29 条第 2 項に基づき

本議案を可決、理事会決議とした。

* 第3号議案 役員の一部交代について

書面表決、議長ならびに指名委任を合わせ出席理事全員の賛成により定款第29条第2項に基づき本議案を可決、理事会決議とした。

5. 理事会審議事項

上記、議案議決後、理事会審議事項として以下の内容について甲賀常務理事より提議、説明があり、これを審議した。

5.1 新法人移行に向けた協会諸規程の策定、改定について

* 会費規程、役員報酬規程等の管理運営関係規則は、新法人に則した内容で微修正を行い、新法人発足時から施行することを理事全員から了承された。

* 国内滑空記章関係規程について、一部受益者負担（記章登録申請料の新設）制度を導入すること、ならびに滑空記章試験員の資格要件からスポーティングライセンス所持の義務付けを無くすとする改訂案について討議され、理事全員の承認が得られた。本改訂案は本年9月1日付で施行することを理事相互に確認した。

* 競技会名義後援基準、表彰基準の策定について、理事全員の承認が得られ、本年9月1日付で施行することを理事相互に確認した。

5.2 平成22年度事業について

* 平成22年度事業のうち、(独)スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成金の内定を受けている安全飛行大会ならびに滑空スポーツ講習会の実施に向けて、日程、講師選定等に関し、開催地区理事に協力をお願いしたところ、理事の承認を得られた。なお、本件についての具体的回答は後日、各理事がすることを理事相互に確認した。

5.3 滑空活動データ情報について

* 国内滑空活動データの充実を図るため、理事に活動記録等に関する情報収集の協力をお願いした。この点、全国の滑空団体のうち各自データを纏めている団体から当該データの提供を受けることについて、関係理事が協力することを理事相互に確認した。また、議事討議において提示された滑空統計等についても併せて実施することとした。

以上を以って全ての議事を終了し、15時40分に議長の閉会宣言により閉会した。

平成22年6月5日

社団法人日本滑空協会

議長 会長

牧野 健



議事録署名人 理事

坂井正一郎



同 理事

吉田 茂

